



SBG01 は水冷式の熱フラックス(熱流) センサーです。その主たる目的は燃焼性試験、燃焼速度試験、可燃性試験火炎など危険性評価試験における火炎(炎)の研究です。SBG01 の計測方法は、ASTM E 622-83, AS WELL AS ISO 5658, 5560 AND 17554 STANDARDS に準拠しています。

SBG01 は強制水冷式の熱フラックスセンサーで、火炎(炎)の熱フラックス(熱流束)を 200 kW/m² まで測定可能です。冷却水は特別な装置がなくても、水道水でも簡易的に利用可能です。経済的な SBG01 センサーにより、火炎(炎)の熱フラックス計測が容易になりました。

この種の強制冷却式熱フラックスセンサーは、熱放射環境が厳しいところで動くように設計されています。センサー自体は熱伝堆方式のため、電源不要で熱フラックスに比例した電圧出力が得られます。あまり温度の高くない環境であれば、水道水により冷却しながら測定することが可能になります。

SBG01 には6種類のレンジがあります。従来のガードンセンサー、シュミッド・ポエルターセンサーと比較して以下のような利点があります。

- ・ タケノコ型のチューブ接続部
- ・ 強固な受感部
- ・ 保護キャップ

オプション

延長ケーブル (2 m 付属)

参考

移動式: HF03

放射熱フラックス(熱流)と対流熱フラックスの測定: RC01

ボイラー向け: RHF01

フレアモニタリング(炎測定): HF02

冷却水

通常は水道水を用いますが、もし水道水が用いられないときには、以下の循環水冷却システムをお奨めいたします。

<http://www.zalman.co.kr>

SBG01

水冷式熱流センサー (シュミッド・ポエルター式)

校正

フクセフルックス社は簡易的な校正用もご用意しています。

SBG01 仕様

冷却水の温度範囲:	10 to +30 °C
冷却水の量と種類:	> 10 L/hr 推奨: 30 L/h @ 3 bar (水道水)
測定範囲:	5, 10, 20, 50, 100, 200kWm-2
応答速度:	5 to 10 kW/m ² < 450 ms (63%) 20 to 50 kW/m ² < 250 ms (63%) 100 to 200 kW/m ² < 200 ms (63%)
耐用範囲:	測定範囲の 150%
出力信号:	> 5 mV (各測定範囲)
測定波長範囲:	< 50.000 nm
視野角:	180 度
放射率:	> 0.95
校正:	NIST
注文方法:	SBG01/測定範囲/ ケーブル長
水冷パイプ:	内径 2mmφ 外形約 3mmφ
材質:	真鍮ニッケルメッキ

[英語原文 v0617]

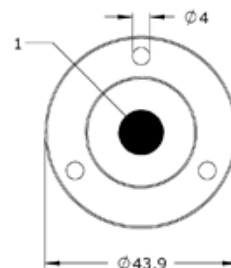
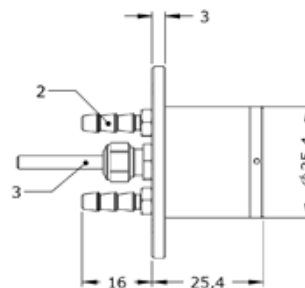


図 1 SBG01 (mm).

(上図): 横からの図 (下図): 上からの図